

第1回 大垣市第2次教育振興基本計画（文化振興分野）策定委員会 次 第

と き 令和6年7月4日（木）15:00～
と ころ 大垣市役所6階 教育委員会室

1 開 会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 議 題

(1) 委員長及び副委員長の選出について

(2) 大垣市第2次教育振興基本計画（文化振興分野）の策定について

5 そ の 他

(1) 次回の策定委員会の開催について

① と き 令和6年9月27日（金）10:00～

② と ころ 大垣市役所6階 教育委員会室

6 閉 会

前期計画期間（令和2年度～6年度）の総括

基本目標 1 文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします

1 これまで（前期計画期間）の取り組み

取り組み	旧計画における該当箇所
令和4年度から、地域の芸術家を小中学校に派遣し、子どもたちの芸術鑑賞の機会を創出した。	基本施策(1) 文化芸術等に触れる機会の充実
令和4年度から、スタインウェイ、ベーゼンドルファーを弾いてみたい市民を対象にした演奏体験事業を実施し、文化施設に親しむ習慣を促し、市民参加事業への興味や関心、コンサート等への来場を図った。	基本施策(1) 文化芸術等に触れる機会の充実
音楽村では、次世代の人材を育成するため、令和3年度から一流演奏家に指導を受ける事業（公開ピアノレッスン）を実施した。	基本施策(2) 文化芸術等を学ぶ機会の充実

2 課題と取り組みの方向性

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
文化芸術に触れる機会や学ぶ機会の充実を図る必要がある。 人材を育成するため、多様な文化芸術の発表の機会が必要である。	基本施策(1) 文化芸術等に触れ・学ぶ機会の充実
	文化芸術団体や（公財）大垣市文化事業団と連携し、文化芸術に親しむ機会の充実を図り、継続的に取り組む。

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
市民アンケート「文化芸術事業で力を入れてほしい取り組み」において、「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」が23.8%と1番多くある。 文化芸術に親しむ機会や体験できる機会の充実を図る必要がある。	基本施策(2) 子どもが文化芸術等に親しみ・体験できる機会の充実
	文化芸術に親しむ機会や体験できる機会の充実を図り、継続的に取り組む必要がある。

基本目標2 文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします

1 これまで（前期計画期間）の取り組み

取り組み	旧計画における該当箇所
令和3年度から、Instagramを開始し、情報発信を行った。	基本施策(1) 多様な文化芸術等の情報発信
令和4年度から、ポケット学芸員の運用を開始し、各施設の情報発信等を行った。	基本施策(1) 多様な文化芸術等の情報発信
令和4年度に、スイトピアセンター開設30周年記念として、文化芸術等の交流機会を図るため、現代美術作品展や音楽公演を開催した。	基本施策(2) 文化芸術等の交流機会の充実

2 課題と取り組みの方向性

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
文化芸術に触れ、親しむことによる交流機会の拡大・活性化が必要である。	基本施策(1) 文化芸術等の交流機会の充実
	芸術の分野や年齢、性別、障害の有無や国籍等にかかわらず相互交流できる機会の充実に努める。
市民アンケートの「文化芸術事業で力を入れてほしい取り組み」において、「文化芸術活動に関する情報発信」が21.1%で3番目に多くあり、文化芸術に関する情報発信に努める必要がある。	基本施策(2) 広報活動の充実
	広報おおがきをはじめ、各種情報誌やSNSなど多様なメディアを活用し、文化芸術に関する情報発信に努める。
デジタル技術を活用した文化芸術の充実を図る必要がある。	基本施策(3) ※新設 デジタル技術を活用した文化芸術活動の充実
	急速に進展するデジタル技術を活用した文化芸術事業を調査・研究し、新たな文化芸術の取り組みを図っていく。

基本目標 3 郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします

1 これまで（前期計画期間）の取り組み

取り組み	旧計画における該当箇所
3件の文化財を市重要文化財に指定するとともに、国史跡「美濃国分寺跡」の整備工事、国史跡「昼飯大塚古墳」の追加指定地の購入、大垣祭布袋軸等の文化財の保存修理を行った。	基本施策(1) 文化財の保護・活用
令和2年度に、「大垣遺産アプリ」、令和4年度に、「美濃国分寺ARアプリ」、令和5年度に、「昼飯大塚古墳ARアプリ」を公開するとともに、市内小学生のふるさと学習等で活用した。	基本施策(1) 文化財の保護・活用
大垣祭芸軸の踊り子の稽古や青墓大太鼓踊り等の伝統文化の保存・継承活動を行う団体への補助を行った。	基本施策(2) 伝統文化の保護・継承
令和5年度に、記念館開館以来、初となる子ども向け第36回企画展関連講座「植物観察講座」を開催した。	基本施策(3) 先賢等の顕彰と後世への継承

2 課題と取り組みの方向性

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
文化財の計画的な修復・整備等の保護事業の実施が必要である。	基本施策(1) 文化財や伝統文化の保護・継承
	文化財の滅失を防ぐため、計画的な修復等を実施し、保存に努める。
幅広い年齢層の来館の促進や講座等の受講機会の拡充が必要である。	基本施策(3) 子どもが郷土の伝統文化に親しみ・体験できる機会の充実
	子どもを対象とした講演会・講座・イベント等を開催する。

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
市民アンケートの「関心のある芸術分野」では、「文化財等」が14.4%で3番目に関心が高かったにもかかわらず、「知っている文化芸術事業」では、文化財関連事業の割合が少なかったため、文化財や伝統文化関連の講座等の効果的な周知が必要である。	基本目標 2 基本施策(2) 広報活動の充実
	広報おおがきをはじめ、各種情報誌やSNSなど多様なメディアを活用し、講座・企画展示等について広く情報発信する。
歴史文化活動施設の老朽化への対応が必要である。	基本目標 4 基本施策(2) 歴史文化活動施設の利用環境の充実
	計画的に、設備更新や施設改修を行い、より効果的な運用を検討する。

基本目標 4 文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします

1 これまで（前期計画期間）の取り組み

取り組み	旧計画における該当箇所
令和2年度から3年度に、学習館空調を改修し、施設整備を実施した。	基本施策(2) 文化芸術活動施設の利用環境の充実
令和4年度に、墨俣さくら会館の空調を改修し、施設整備を実施した。	基本施策(2) 文化芸術活動施設の利用環境の充実
令和5年度から8年度（予定）に、学習館外壁改修工事及び文化会館トイレ改修工事を実施し、施設利用者の安全確保等を図っている。	基本施策(2) 文化芸術活動施設の利用環境の充実

2 課題と取り組みの方向性

課題	新計画における該当箇所
	取り組みの方向性
老朽化している施設・設備の整備・改修	基本施策(1) 文化芸術活動施設の利用環境の充実
	計画的に、設備更新や施設改修を行い、より効果的な運用を検討する。

大垣市第 2 次教育振興基本計画（文化振興分野） 新旧対照表

※アンダーラインは見直し箇所

改定案	現行																		
第 4 節文化振興 人々の心のつながりや相互理解、多様性を理解する心豊かな社会を形成するため、文化芸術は重要な役割をもっています。 郷土の先賢・作家を学び、ふるさとに愛着をもつとともに、市民の誰もが質の高い文化芸術を享受できる、歴史と伝統がいきづき文化のかおり高いまちづくりをすすめ、子どもから高齢者まで一人ひとりが輝ける心豊かな人づくりをめざします。 また、文化芸術のもつ創造性を活かして都市の活性化に取り組む「文化芸術創造都市」をめざします。 1 基本目標と基本施策 <table><tr><td>基本目標 1</td><td>文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします</td></tr></table> 豊かな感性・創造力・表現力を深めるためには、音楽や演劇・美術等の芸術、伝統芸能や生活文化、俳句文化等の歴史・風土に根差した、多彩な文化・芸術資源を活かすことが重要です。 このため、<u>文化芸術に継続して親しむことができる機会の確保</u>、多様化する芸術の市民ニーズをとらえた文化振興施策の充実や、次代を担う子どもが、質の高い文化芸術に親しみ創造的活動に参画できるよう努めます。 また、新たな文化芸術活動へのチャレンジを支援するとともに、体験・修得できる機会の充実に努めます。 <table><tr><th>基本施策</th><th>内 容</th></tr><tr><td>(1) 文化芸術等に触れ<u>・学ぶ</u>機会の充実</td><td><u>文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ</u>ることができる、舞台公演等の開催など文化芸術活動の充実を図ります。</td></tr><tr><td></td><td><u>さらに、文化芸術への関心をさらに高めるため、ワークショップや講座等の学びの機会の充実を図ります。</u></td></tr><tr><td></td><td><u>また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。</u></td></tr></table>	基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします	基本施策	内 容	(1) 文化芸術等に触れ <u>・学ぶ</u> 機会の充実	<u>文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ</u> ることができる、舞台公演等の開催 など 文化芸術活動の充実を図ります。		<u>さらに、文化芸術への関心をさらに高めるため、ワークショップや講座等の学びの機会の充実を図ります。</u>		<u>また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。</u>	第 4 節文化振興 人々の心のつながりや相互理解、多様性を理解する心豊かな社会を形成するため、文化芸術は重要な役割をもっています。 郷土の先賢・作家を学び、ふるさとに愛着をもつとともに、市民の誰もが質の高い文化芸術を享受できる、歴史と伝統がいきづき文化のかおり高いまちづくりをすすめ、一人ひとりが輝ける心豊かな人づくりをめざします。 また、文化芸術のもつ創造性を活かして都市の活性化に取り組む「文化芸術創造都市」をめざします。 1 基本目標と基本施策 <table><tr><td>基本目標 1</td><td>文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします</td></tr></table> 豊かな感性・創造力・表現力を深めるためには、音楽や演劇・美術等の芸術、伝統芸能や生活文化、俳句文化等の歴史・風土に根差した、多彩な文化・芸術資源を活かすことが重要です。 このため、多様化する芸術の市民ニーズをとらえた文化振興施策の充実や、次代を担う子どもが、質の高い文化芸術に親しみ創造的活動に参画できるよう努めます。 また、新たな文化芸術活動へのチャレンジを支援するとともに、体験・修得できる機会の充実に努めます。 <table><tr><th>基本施策</th><th>内 容</th></tr><tr><td>(1) 文化芸術等に触れる機会の充実</td><td><u>文化芸術を身近に感じられるよう、親子や子どもを対象とする鑑賞の機会をつくります。</u></td></tr><tr><td></td><td><u>また、文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、子どもが質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ・親しむ</u>ことができる、舞台公演等の開催<u>や学校との連携による</u>文化芸術活動の充実を図ります。</td></tr></table>	基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします	基本施策	内 容	(1) 文化芸術等に触れる機会の充実	<u>文化芸術を身近に感じられるよう、親子や子どもを対象とする鑑賞の機会をつくります。</u>		<u>また、文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、子どもが質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ・親しむ</u> ことができる、舞台公演等の開催 <u>や学校との連携による</u> 文化芸術活動の充実を図ります。
基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします																		
基本施策	内 容																		
(1) 文化芸術等に触れ <u>・学ぶ</u> 機会の充実	<u>文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ</u> ることができる、舞台公演等の開催 など 文化芸術活動の充実を図ります。																		
	<u>さらに、文化芸術への関心をさらに高めるため、ワークショップや講座等の学びの機会の充実を図ります。</u>																		
	<u>また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。</u>																		
基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします																		
基本施策	内 容																		
(1) 文化芸術等に触れる機会の充実	<u>文化芸術を身近に感じられるよう、親子や子どもを対象とする鑑賞の機会をつくります。</u>																		
	<u>また、文化芸術団体、(公財) 大垣市文化事業団と連携し、子どもが質の高い創造性あふれる文化芸術に触れ・親しむ</u> ことができる、舞台公演等の開催 <u>や学校との連携による</u> 文化芸術活動の充実を図ります。																		

改定案		現行	
(2) <u>子どもが文化芸術等に親しみ・体験できる機会の充実</u>	<u>子どもが文化芸術を身近に感じられるよう芸術鑑賞の機会をつくれます。文化芸術団体、(公財)大垣市文化事業団と連携し、子どもが質の高い創造性あふれる文化芸術に親しむことができる、舞台公演等の開催や学校との連携による文化芸術活動の充実を図ります。</u> <u>さらに、子どもの文化芸術への関心をさらに高めるため、学校アウトリーチ事業、ワークショップや講座等の体験の機会の充実を図ります。</u> また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。	(2) 文化芸術等を学ぶ機会の充実	子どもの文化芸術への関心をさらに高めるため、ワークショップや講座等を開催します。 また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。

改定案		現行	
基本目標 2	文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします	基本目標 2	文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします
多様な文化芸術を尊重し豊かな心を育むためには、地域の伝統文化・生活文化<u>等</u>を理解し、主体的に活動に取り組むことが重要です。 このため、様々な分野の文化芸術等について広く情報発信するとともに、誰もが文化芸術に触れたり体験できるよう、分野や年齢、性別、<u>障害の有無や</u>国籍等にかかわらず相互交流できる機会の充実に努めます。 また、<u>昨今のグローバル化及びデジタル化の進展を踏まえた上で</u>、異なる文化や価値観を理解するため、文化芸術を通じて多様な文化の学習や交流を支援していきます。		多様な文化芸術を尊重し豊かな心を育むためには、<u>文化芸術や</u>地域の伝統文化・生活文化を理解し、主体的に活動に取り組むことが重要です。 このため、様々な分野の文化芸術等について広く情報発信するとともに、誰もが文化芸術に触れたり体験できるよう、<u>芸術の</u>分野や年齢、性別、国籍等にかかわらず相互交流できる機会の充実に努めます。 また、<u>これからのグローバル社会において</u>、異なる文化や価値観を理解するため、文化芸術を通じて多様な文化の学習や交流を支援していきます。	
基本施策	内 容	基本施策	内 容
(1) 文化芸術等の交流機会の充実	創造的な活動や新たな活動に取り組めるよう、<u>文化芸術の分野や、年齢、性別、障害の有無や国籍等にかかわらず</u>相互に交流できる機会の充実に図ります。 また、日本の伝統的な生活文化である茶道、華道、書道等や伝統芸能である邦楽、日本舞踊等を普及・継承する講座を支援するとともに、美術と音楽等の異文化が融合した新たな文化創造の取り組みを広げるため、子どもを対象としたアウトリーチ(※)を開催します。 さらに、国籍にかかわらず、文化芸術の相互理解を深めるため、アニメーションやデジタルアート等のメディア芸術を利用した文化の交流を支援します。	(1) <u>多様な文化芸術等の情報発信</u>	<u>美術や音楽、伝統文化や生活文化等、様々な分野の相互理解を深めるとともに、連携につなげるため、各分野・団体の取り組みを</u> 広く情報発信します。
(2) <u>広報活動の充実</u>	<u>文化芸術や地域の伝統文化、生活文化等、様々な分野の相互理解を深め、連携につなげるため、各分野・団体の取り組みなどを様々な媒体を活用し、</u> 広く情報発信します。	(2) 文化芸術等の交流機会の充実	創造的な活動や新たな活動に取り組めるよう、各<u>分野の文化芸術や年齢性別等が異なる文化芸術団体が、</u>相互に交流できる機会の充実に図ります。 また、日本の伝統的な生活文化である茶道、華道、書道等や伝統芸能である邦楽、日本舞踊等を普及・継承する講座を支援するとともに、美術と音楽等の異文化が融合した新たな文化創造の取り組みを広げるため、子どもを対象としたアウトリーチ(※)を開催します。 さらに、国籍にかかわらず、文化芸術の相互理解を深めるため、アニメーションやデジタルアート等のメディア芸術を利用した文化の交流を支援します。
(3) <u>デジタル技術を活用した文化芸術活動の充実</u>	<u>文化芸術団体、(公財)大垣市文化事業団と連携し、デジタル技術を活用した文化芸術事業を調査・研究し、新たな文化芸術の取り組みを支援します。</u>		

改定案		現行	
基本目標 3	郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします	基本目標 3	郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします
ふるさと大垣への愛着と誇りを深めるためには、郷土に残る文化遺産や先人の功績に学びながら、地域の伝統文化を理解し、次代へと伝えていくことが重要です。 このため、郷土の文化財を保護するとともに、環境整備による活用を促進することで、市民の文化財保護の取り組みや継承活動を支援します。 また、大垣祭等地域に残る伝統文化を守り、確実に未来へ伝えられるように努めます。		ふるさと大垣への愛着と誇りを深めるためには、郷土に残る文化遺産や先人の業績に学びながら、地域の伝統文化を理解し、次代へと伝えていくことが重要です。 このため、郷土の文化財を保護するとともに、環境整備による活用を促進することで、市民の文化財保護の取り組みや次代へ伝える活動を支援します。 また、大垣まつり等地域に残る伝統文化を守り、確実に未来へ伝えるとともに、時代に即した発展を図ることで、地域コミュニティの活性化に努めます。	
基本施策	内 容	基本施策	内 容
(1) 文化財や 伝統文化 の保護・継承	文化財を保護するため、文化財の滅失・散逸を防ぎ、地域における計画的な保存に努めるとともに、必要な調査を実施し、その成果を広く市民に公開します。 また、史跡や建造物等を適切に公開・活用するため、計画的な環境整備に取り組み、地域等と連携した積極的な文化財の活用を図ります。 また、各地域の多様な伝統文化を継承するため、必要な記録を残しながら、保存会や保護団体等の担い手の育成と支援を行います。 さらに、市内各地には地域固有の歴史・文化に育まれた文化遺産があることから、各地の歴史文化施設で企画展や講座等を実施し、積極的な活用に取り組みます。	(1) 文化財の保護・活用	文化財を保護するため、文化財の滅失・散逸を防ぎ、地域における計画的な保存に努めるとともに、必要な調査を実施し、その成果を広く市民に公開します。 また、史跡や建造物等を適切に公開・活用するため、計画的な環境整備に取り組み、学校や地域等と連携した積極的な文化財の活用を図ります。 さらに、市内各地には地域固有の歴史・文化に育まれた文化遺産があることから、各地の歴史文化施設と連携を図りながら、積極的な利活用に取り組みます。
(2) 先賢等の顕彰と後世への継承	大垣を支え、発展に寄与してきた先賢の理解を深めるため、奥の細道むすびの地記念館での企画展や各種講座を充実することで、市民への普及に努めます。 また、先賢からの学びを通じて、ふるさとに愛着と誇りがもてるよう、各種団体における顕彰活動を支援していきます。 さらに、郷土ゆかりの作家についても、計画的な作品の収集に努め、公開・活用を図ります。	(2) 伝統文化の保護・継承	各地域の多様な伝統文化を保護・継承するため、必要な記録を残しながら、保存会や保護団体等の担い手の育成と支援を行います。 また、ふるさとに愛着と誇りがもてるように、大垣まつり等の伝統的祭礼や地域の伝統行事について触れるとともに、ふるさと学習で学ぶ機会を提供します。 さらに、子どもたちが郷土の伝統文化の担い手となるため、保存会や保護団体による学校へのアウトリーチや講座等の開催を支援します。
		(3) 先賢等の顕彰と後世への継承	大垣を支え、発展に寄与してきた先賢の理解を深めるため、奥の細道むすびの地記念館での企画展や各種講座を充実することで、市民への普及に努めます。 また、先賢からの学びを通じて、ふるさとに愛着と誇りがもてるよう、学校や地域でのふるさと学習や、各種団体における顕彰活動を支援していきます。 さらに、郷土ゆかりの作家についても、計画的な作品の収集に努め、公開・活用を図っていきます。

改定案		現行			
<table><tr><th>基本施策</th><th>内 容</th></tr><tr><td>(3) <u>子どもが郷土の伝統文化に親しみ・体験できる機会の充実</u></td><td><u>子どもがふるさとに愛着と誇りをもてるように、先賢に学び、地域の文化財や大垣祭等の伝統行事、伝統文化に親しむとともに、講座やイベント、ふるさと学習等の、体験できる機会を提供します。</u> <u>また、子どもが郷土の伝統文化の担い手となるよう、保存会や保護団体による講座等の開催を支援します。</u></td></tr></table>	基本施策	内 容	(3) <u>子どもが郷土の伝統文化に親しみ・体験できる機会の充実</u>	<u>子どもがふるさとに愛着と誇りをもてるように、先賢に学び、地域の文化財や大垣祭等の伝統行事、伝統文化に親しむとともに、講座やイベント、ふるさと学習等の、体験できる機会を提供します。</u> <u>また、子どもが郷土の伝統文化の担い手となるよう、保存会や保護団体による講座等の開催を支援します。</u>	
基本施策	内 容				
(3) <u>子どもが郷土の伝統文化に親しみ・体験できる機会の充実</u>	<u>子どもがふるさとに愛着と誇りをもてるように、先賢に学び、地域の文化財や大垣祭等の伝統行事、伝統文化に親しむとともに、講座やイベント、ふるさと学習等の、体験できる機会を提供します。</u> <u>また、子どもが郷土の伝統文化の担い手となるよう、保存会や保護団体による講座等の開催を支援します。</u>				

見直し案		現行	
基本目標 4	文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします	基本目標 4	文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします
一人ひとりが輝き、心豊かで健康的な生活を実現するためには、生涯学び、活動できる生きがいをもつことが重要です。 このため、<u>文化芸術団体・企業等が文化芸術活動に積極的に取り組み、楽しく活動できる環境づくりに努めます。</u> また、<u>各歴史文化活動施設で企画展や講座等を実施し、郷土の文化遺産を積極的に学べる環境づくりに努めます。</u> さらに、<u>子どもから高齢者まであらゆる世代が、いきいきと活動できる拠点の環境を整えることで、市民の文化芸術の取り組みを支援します。</u>		一人ひとりが輝き、心豊かで健康的な生活を実現するためには、生涯学び、活動できる生きがいをもつことが重要です。 このため、（公財）大垣市文化事業団と市の連携による活動機会の創出や、文化芸術団体・企業等による文化芸術への積極的取り組みを促進することで、市民が生涯にわたり、楽しく活動できる環境づくりに努めます。 また、子どもから高齢者まであらゆる世代が、いきいきと活動できる拠点の環境を整えることで、市民の文化芸術の取り組みを支援します。	
基本施策	内 容	基本施策	内 容
		(1) <u>文化芸術を生涯楽しめる機会の充実</u>	<u>子どもから高齢者まであらゆる世代が、生涯にわたり文化芸術に触れ、活動できるよう、（公財）大垣市文化事業団を中心に、文化芸術団体・企業等と連携した文化芸術活動を充実し、生涯にわたり楽しく鑑賞・体験・表現（発表）できる機会の充実を図ります。</u> <u>また、世代を超えた活動の輪が広がるよう、親子や三世代、地域で取り組める機会の充実を図ります。</u>
(1) <u>文化芸術活動施設の利用環境の充実</u>	施設利用者のニーズが多様化するなか、文化芸術活動の拠点としての環境整備に努め、 <u>（公財）大垣市文化事業団と連携し、より効果的な運用を検討します。</u> また、市民のだれもが気軽に文化芸術施設を利用できるよう、施設・設備の整備・改修や運用の改善等を行います。 さらに、市民の文化芸術活動を支えるため、施設の機能向上、安全確保に努めます。	(2) 文化芸術活動施設の利用環境の充実	施設利用者のニーズが多様化するなか、文化芸術活動の拠点としての環境整備に努めます。 また、市民のだれもが気軽に文化芸術施設を利用できるよう、施設・設備の整備・改修や運用の改善等を行います。 さらに、市民の文化芸術活動を支えるため、施設の機能向上、安全確保に努めます。
(2) <u>歴史文化活動施設の利用環境の充実</u>	<u>施設利用者のニーズが多様化するなか、歴史文化活動の拠点としての環境整備に努め、より効果的な運用を検討します。</u> <u>また、市民の誰もが気軽に歴史文化施設を利用できるよう、施設・設備の整備・改修や運用の改善等を行います。</u> <u>さらに、地域固有の歴史・文化に育まれた文化遺産を活用した企画展や講座等を実施するため、施設の機能向上、安全確保に努めます。</u>		

第4節 文化振興（改正後）

人々の心のつながりや相互理解、多様性を理解する心豊かな社会を形成するため、文化芸術は重要な役割をもっています。

郷土の先賢・作家を学び、ふるさとに愛着をもつとともに、市民の誰もが質の高い文化芸術を享受できる、歴史と伝統がいきづき文化のかおり高いまちづくりをすすめ、子どもから高齢者まで一人ひとりが輝ける心豊かな人づくりをめざします。

また、文化芸術のもつ創造性を活かして都市の活性化に取り組む「文化芸術創造都市」をめざします。

1 基本目標と基本施策

基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします
--------	--------------------------------

豊かな感性・創造力・表現力を深めるためには、音楽や演劇・美術等の芸術、伝統芸能や生活文化、俳句文化等の歴史・風土に根差した、多彩な文化・芸術資源を活かすことが重要です。

このため、文化芸術に継続して親しむことができる機会の確保、多様化する芸術の市民ニーズをとらえた文化振興施策の充実や、次代を担う子どもが、質の高い文化芸術に親しみ創造的活動に参画できるよう努めます。

また、新たな文化芸術活動へのチャレンジを支援するとともに、体験・修得できる機会の充実に努めます。

基本施策	内 容
(1) 文化芸術等に 触れ・学ぶ機会の 充実	文化芸術団体、（公財）大垣市文化事業団と連携し、質の高い創造性あふれる文化芸術に触れることができる、舞台公演等の開催など文化芸術活動の充実を図ります。 さらに、文化芸術への関心をさらに高めるため、ワークショップや講座等の学びの機会の充実を図ります。 また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。

基本施策	内 容
(2) 子どもが文化芸術等に親しみ・体験できる機会の充実	子どもが文化芸術を身近に感じられるよう芸術鑑賞の機会をつくれます。文化芸術団体、（公財）大垣市文化事業団と連携し、子どもが質の高い創造性あふれる文化芸術に親しむことができる、舞台公演等の開催や学校との連携による文化芸術活動の充実を図ります。 さらに、子どもの文化芸術への関心をさらに高めるため、学校アウトリーチ事業、ワークショップや講座等の体験の機会の充実を図ります。 また、次代を担う優れた人材を育成するため、音楽や美術、俳句等、多様な文化芸術の発表の機会を提供します。

基本目標 2	文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします
---------------	---

多様な文化芸術を尊重し豊かな心を育むためには、地域の伝統文化・生活文化等を理解し、主体的に活動に取り組むことが重要です。

このため、様々な分野の文化芸術等について広く情報発信するとともに、誰もが文化芸術に触れたり体験できるよう、分野や年齢、性別、障害の有無や国籍等にかかわらず相互交流できる機会の充実に努めます。

また、昨今のグローバル化及びデジタル化の進展を踏まえた上で、異なる文化や価値観を理解するため、文化芸術を通じて多様な文化の学習や交流を支援していきます。

基本施策	内 容
(1) 文化芸術等の交流機会の充実	創造的な活動や新たな活動に取り組めるよう、文化芸術の分野や、年齢、性別、障害の有無や国籍等にかかわらず相互に交流できる機会の充実に図ります。 また、日本の伝統的な生活文化である茶道、華道、書道等や伝統芸能である邦楽、日本舞踊等を普及・継承する講座を支援するとともに、美術と音楽等の異文化が融合した新たな文化創造の取り組みを広げるため、子どもを対象としたアウトリーチ(※)を開催します。 さらに、国籍にかかわらず、文化芸術の相互理解を深めるため、アニメーションやデジタルアート等のメディア芸術を利用した文化の交流を支援します。
(2) 広報活動の充実	文化芸術や地域の伝統文化、生活文化等、様々な分野の相互理解を深め、連携につなげるため、各分野・団体の取り組みなどを様々な媒体を活用し、広く情報発信します。
(3) デジタル技術を活用した文化芸術活動の充実	文化芸術団体、(公財)大垣市文化事業団と連携し、デジタル技術を活用した文化芸術事業を調査・研究し、新たな文化芸術の取り組みを支援します。

基本目標 3	郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします
---------------	---

ふるさと大垣への愛着と誇りを深めるためには、郷土に残る文化遺産や先人の功績に学びながら、地域の伝統文化を理解し、次代へと伝えていくことが重要です。

このため、郷土の文化財を保護するとともに、環境整備による活用を促進することで、市民の文化財保護の取り組みや継承活動を支援します。

また、大垣祭等地域に残る伝統文化を守り、確実に未来へ伝えられるように努めます。

基本施策	内 容
(1) 文化財や伝統文化の保護・継承	文化財を保護するため、文化財の滅失・散逸を防ぎ、地域における計画的な保存に努めるとともに、必要な調査を実施し、その成果を広く市民に公開します。 また、史跡や建造物等を適切に公開・活用するため、計画的な環境整備に取り組み、地域等と連携した積極的な文化財の活用を図ります。 また、各地域の多様な伝統文化を継承するため、必要な記録を残しながら、保存会や保護団体等の担い手の育成と支援を行います。 さらに、市内各地には地域固有の歴史・文化に育まれた文化遺産があることから、各地の歴史文化施設で企画展や講座等を実施し、積極的な活用に取り組みます。
(2) 先賢等の顕彰と後世への継承	大垣を支え、発展に寄与してきた先賢の理解を深めるため、奥の細道むすびの地記念館での企画展や各種講座を充実することで、市民への普及に努めます。 また、先賢からの学びを通じて、ふるさとに愛着と誇りがもてるよう、各種団体における顕彰活動を支援していきます。 さらに、郷土ゆかりの作家についても、計画的な作品の収集に努め、公開・活用を図ります。
(3) 子どもが郷土の伝統文化に親しみ・体験できる機会の充実	子どもがふるさとに愛着と誇りをもてるように、先賢に学び、地域の文化財や大垣祭等の伝統行事、伝統文化に親しむとともに、講座やイベント、ふるさと学習等の、体験できる機会を提供します。 また、子どもが郷土の伝統文化の担い手となるよう、保存会や保護団体による講座等の開催を支援します。

基本目標 4	文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします
---------------	---

一人ひとりが輝き、心豊かで健康的な生活を実現するためには、生涯学び、活動できる生きがいをもつことが重要です。

このため、文化芸術団体・企業等が文化芸術活動に積極的に取り組み、楽しく活動できる環境づくりに努めます。

また、各歴史文化活動施設で企画展や講座等を実施し、郷土の文化遺産を積極的に学べる環境づくりに努めます。

さらに、子どもから高齢者まであらゆる世代が、いきいきと活動できる拠点の環境を整えることで、市民の文化芸術の取り組みを支援します。

基本施策	内 容
(1) 文化芸術活動 施設の利用環境 の充実	施設利用者のニーズが多様化するなか、文化芸術活動の拠点としての環境整備に努め、より効果的な運用を検討します。 また、市民の誰もが気軽に文化芸術施設を利用できるよう、施設・設備の整備・改修や運用の改善等を行います。 さらに、市民の文化芸術活動を支えるため、施設の機能向上、安全確保に努めます。
(2) 歴史文化活動 施設の利用環境 の充実	施設利用者のニーズが多様化するなか、歴史文化活動の拠点としての環境整備に努め、（公財）大垣市文化事業団と連携し、より効果的な運用を検討します。 また、市民の誰もが気軽に歴史文化施設を利用できるよう、施設・設備の整備・改修や運用の改善等を行います。 さらに、地域固有の歴史・文化に育まれた文化遺産を活用した企画展や講座等を実施するため、施設の機能向上、安全確保に努めます。

大垣市の教育に関する市民アンケート集計結果報告書

文化振興分野 抜粋版

令和 6 年 4 月

大垣市教育委員会

1 調査の概要

1-1 調査の目的

大垣市教育委員会では、「みんなが学び交わり成長する 文教のまち大垣 ～次代を拓く「人」づくり～」を基本理念とし、「学校教育」「社会教育」「図書館活用」「スポーツ推進」「文化振興」の5分野を重点とする「大垣市第2次教育振興基本計画」に基づいて事業を推進しています。これらの事業の進行管理を行うにあたり、市民の満足度、意識を調査するため、市内に居住する一般市民に対して実施しました。

1-2 調査の設計

- (1) 対象者数 1,000人
- (2) 調査対象 市内に在住する満18歳以上の男女各500人
- (3) 抽出方法 無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配付・郵送返送による郵送調査
インターネットで回答
- (5) 調査期間 令和6年3月4日（月）～3月19日（火）

1-3 回収結果

459人（回収率：45.9%）【内訳：郵送回答317人、インターネット回答142人】

1-4 報告書の見方

- (1) 比率は、すべてパーセンテージで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
- (2) 子ありの「子」は中学生までの子を示します。

2 調査結果の分析

2-1 調査対象者の属性

(1) 対象者の年齢

(問1) あなたの年齢は？（令和6年1月31日現在でお答えください。）

「対象者の年齢」についてたずねたところ、「60～69歳以上」と答えた人が、22.1%と最も多く、次いで「70歳以上」（20.1%）、「50～59歳」（17.4%）となっています。

区 分	人 数	構成比	選択肢	中学生までの 子あり	中学生までの 子なし
1. 18～29歳	50	11.2%	18～29歳	9.7%	11.7%
2. 30～39歳	62	13.8%	30～39歳	37.6%	7.7%
3. 40～49歳	69	15.4%	40～49歳	40.9%	8.6%
4. 50～59歳	78	17.4%	50～59歳	7.5%	20.3%
5. 60～69歳	99	22.1%	60～69歳	1.1%	27.7%
6. 70歳以上	90	20.1%	70歳以上	3.2%	24.0%
無回答	11				
計	459	100.0%			

(2) 対象者の性別

(問2) あなたの性別は？

「対象者の性別」についてたずねたところ、「男性」が42.7%、「女性」が53.6%となっています。

区 分	人 数	構成比
1. 男性	196	42.7%
2. 女性	246	53.6%
3. 無回答	17	3.7%
計	459	100.0%

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
男性	40.0%	40.7%	39.7%	48.7%	43.3%	50.0%	39.6%	46.0%
女性	60.0%	59.3%	60.3%	51.3%	56.7%	50.0%	60.4%	54.0%

(3) 対象者の住所地

(問3) あなたのお住まいの地区は？

区 分	人 数	構成比	区 分	人 数	構成比
興文	27	5.9%	浅草	15	3.3%
東	28	6.1%	川並	19	4.1%
西	25	5.5%	中川	18	4.0%
南	19	4.1%	和合	16	3.5%
北	28	6.1%	三城	12	2.6%
南杭瀬	6	1.3%	荒崎	16	3.5%
日新	19	4.1%	赤坂	23	5.0%
安井	17	3.7%	青墓	19	4.1%
宇留生	17	3.7%	上石津	48	10.5%
静里	22	4.8%	墨俣	8	1.7%
綾里	21	4.6%	わからない	23	5.0%
洲本	13	2.8%	計	459	100.0%

(4) 子どもがいるかいないか

(問4) あなたには中学生までの子どもがいますか？

区 分	人 数	構成比
1. いる	93	20.8%
2. いない	354	79.2%
無回答	12	
計	459	100.0%

(問26) 市等が行っている文化芸術事業について、ご存知のものを教えてください。

(複数回答可)

「市等が行っている文化芸術事業」についてたずねたところ、「大垣まつりの保護・継承活動」と答えた人が、23.4%、「奥の細道むすびの地記念館企画展等」と答えた人が、19.0%となっています。

選 択 肢	人 数	構成比
1. 大垣音楽祭、大垣市芸術祭（市美術展、市文芸祭、邦楽・邦舞等）	179	13.5%
2. 守屋多々志美術館企画展・特別展、日本昭和音楽村水嶺湖音楽祭	155	11.7%
3. 奥の細道むすびの地記念館企画展・関連講座、全国俳句大会	252	19.0%
4. 歴史講演会、歴史講座	42	3.2%
5. 体験講座（水まんじゅうづくり、勾玉づくり等）、企画展示	129	9.7%
6. 市美展（大垣市美術展）、ジュニア音楽会（市芸術祭）	112	8.4%
7. こども俳句教室、守屋多々志美術館ワークショップ	57	4.3%
8. 大垣まつり（ユネスコ無形文化遺産、国無形民俗文化財）の保護・継承活動	312	23.4%
9. 美濃国分寺跡・昼飯大塚古墳・東町田墳墓群の保護活動	71	5.3%
10. 文化財関連アプリ（大垣遺産アプリ・美濃国分寺ARアプリ・昼飯大塚古墳ARアプリ）の公開。文化遺産カードの配布。	19	1.4%
11. その他	2	0.1%
計	1,330	100.0%

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
1	13.8%	13.1%	14.9%	16.1%	13.2%	11.0%	13.9%	13.4%
2	8.5%	11.6%	6.7%	11.2%	12.6%	15.3%	10.2%	11.8%
3	24.6%	22.5%	18.0%	16.6%	18.5%	17.9%	17.5%	19.4%
4	1.5%	0.7%	1.5%	2.7%	5.0%	4.7%	1.8%	3.6%
5	6.2%	10.1%	9.2%	10.8%	10.8%	9.1%	10.6%	9.5%
6	9.2%	5.8%	11.8%	9.0%	5.9%	9.1%	10.6%	7.8%
7	6.2%	3.6%	5.1%	4.5%	4.1%	3.3%	5.5%	3.9%
8	22.3%	27.5%	26.2%	22.0%	22.8%	21.9%	23.7%	23.4%
9	4.6%	3.6%	5.6%	4.9%	5.9%	6.2%	5.1%	5.5%
10	3.1%	1.5%	0.5%	1.8%	1.2%	1.5%	1.1%	1.5%
11	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%

（問27）あなたが関心のある文化芸術分野は何ですか。（複数回答可）

「関心のある文化芸術分野」についてたずねたところ、「音楽」と答えた人が、23.3%、「メディア芸術」と答えた人が、14.9%となっています。

選 択 肢	人 数	構成比
1. 音楽（クラシック、ポップス・ロック、ジャズなど）	236	23.3%
2. 演劇（ミュージカル、オペラなど）	105	10.4%
3. 美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）	127	12.5%
4. 舞踊（バレエ、ダンスなど）	30	3.0%
5. 文学（俳句、随筆、短歌など）	31	3.1%
6. 生活文化（茶道、華道、書道など）	63	6.2%
7. 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱など）	113	11.2%
8. メディア芸術（映画、漫画、アニメーション、コンピュータ等を利用した芸術など）	151	14.9%
9. 文化財等（寺社・仏閣等の建造物、遺跡など）	146	14.4%
10. その他	11	1.0%
計	1,013	100.0%

※その他：ラジオなど

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
1	30.5%	21.5%	26.7%	25.4%	22.3%	17.1%	24.3%	23.2%
2	13.9%	9.0%	14.7%	9.2%	10.5%	6.6%	11.4%	10.2%
3	8.3%	8.3%	8.7%	17.9%	13.1%	14.9%	10.5%	13.0%
4	3.7%	4.9%	0.6%	2.7%	3.1%	3.3%	4.3%	2.7%
5	1.9%	2.1%	2.0%	3.2%	2.2%	5.5%	2.4%	2.9%
6	3.7%	7.7%	6.0%	4.9%	6.5%	7.7%	6.7%	6.1%
7	10.2%	12.5%	6.7%	10.3%	12.2%	14.4%	9.0%	11.8%
8	20.4%	21.5%	22.0%	15.1%	9.2%	8.9%	20.5%	13.7%
9	6.5%	11.8%	12.0%	10.8%	19.6%	19.4%	9.5%	15.4%
10	0.9%	0.7%	0.6%	0.5%	1.3%	2.2%	1.4%	1.0%

(問28) 過去5年間で、市の文化芸術施設、歴史文化施設を利用したことがありますか。
利用した施設を全てお答えください。

「利用したことがある市の文化芸術施設、歴史文化施設」についてたずねたところ、「スイトピアセンター文化会館」と答えた人が、22.2%、「大垣城」と答えた人が、18.3%となっています。

選 択 肢	人 数	構成比
1. スイトピアセンター文化会館	206	22.2%
2. スイトピアセンター学習館	125	13.4%
3. 墨俣さくら会館	37	4.0%
4. 日本昭和音楽村	47	5.1%
5. 守屋多々志美術館	32	3.4%

選 択 肢	人 数	構成比
6. 大垣城	170	18.3%
7. 歴史民俗資料館	33	3.6%
8. 郷土館	48	5.2%
9. 輪中館・輪中生活館	22	2.4%
10. 金生山化石館	39	4.2%
11. 上石津郷土資料館	16	1.7%
12. 墨俣一夜城	116	12.4%
13. 旧清水家住宅	16	1.7%
14. 赤坂港会館	23	2.4%
計	930	100.0%

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
1	26.5%	20.6%	29.8%	21.2%	21.3%	19.9%	25.4%	21.1%
2	20.6%	16.3%	17.0%	12.7%	12.0%	10.2%	17.2%	12.1%
3	1.5%	5.0%	2.4%	4.2%	4.2%	4.7%	4.7%	3.7%
4	1.5%	2.8%	5.7%	4.2%	6.5%	4.7%	3.9%	5.1%
5	2.9%	3.5%	0.0%	3.4%	3.7%	5.1%	2.6%	3.7%
6	25.0%	18.4%	21.8%	20.3%	15.3%	16.9%	19.0%	18.4%
7	2.9%	4.3%	0.0%	5.1%	4.6%	3.0%	3.5%	3.5%
8	4.4%	5.0%	1.6%	4.2%	5.5%	8.0%	3.5%	5.9%
9	0.0%	2.8%	1.6%	1.7%	3.7%	2.1%	3.0%	2.0%
10	5.9%	5.0%	3.2%	3.4%	4.2%	3.8%	2.6%	4.8%
11	2.9%	0.7%	0.8%	2.6%	2.3%	1.7%	0.9%	2.0%
12	5.9%	12.8%	13.7%	11.9%	13.0%	12.7%	11.2%	12.9%
13	0.0%	0.7%	0.8%	1.7%	1.4%	3.8%	0.8%	2.0%
14	0.0%	2.1%	1.6%	3.4%	2.3%	3.4%	1.7%	2.8%

(問29) 今後、文化芸術事業で力を入れてほしい取り組みは何ですか。2つまでお答えください。

「文化芸術事業で力を入れてほしい取り組み」についてたずねたところ、「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」と答えた人が、23.8%と最も多く、次いで「質の高い芸術や芸能の鑑賞機会」(21.7%)となっています。

選 択 肢	人 数	構成比
1. 文化芸術活動に関する情報発信（広報おおがき、SNSなど活用）	136	21.1%
2. 質の高い芸術や芸能の鑑賞機会	140	21.7%
3. 講演や講座等の学習機会や体験講座の充実	79	12.3%
4. 子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	153	23.8%
5. 市民の文化芸術活動を行う場所の提供	29	4.5%
6. 文化芸術活動のオンライン化の支援	19	3.0%
7. 文化財の保護・継承に関すること	75	11.6%
8. その他	13	2.0%
計	644	100.0%

※その他：市民会館の跡地に500～700人収容できる芸術劇場の新設など

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
1	18.8%	18.0%	20.5%	20.5%	23.2%	23.7%	19.0%	21.8%
2	18.8%	11.2%	23.9%	28.6%	27.1%	17.0%	14.6%	24.0%
3	13.0%	9.0%	10.2%	9.8%	11.0%	19.5%	11.0%	12.7%
4	29.0%	37.1%	30.7%	18.8%	18.7%	17.0%	39.4%	19.2%
5	4.4%	3.4%	1.1%	4.5%	7.1%	5.1%	3.6%	4.8%
6	4.4%	3.4%	2.3%	4.5%	2.6%	0.9%	1.5%	3.2%
7	8.7%	13.5%	9.1%	11.6%	9.7%	15.2%	8.8%	12.3%
8	2.9%	4.4%	2.2%	1.7%	0.6%	1.6%	2.1%	2.0%

(問30) 江戸時代後期から幕末期にかけて活躍した、次の郷土の先賢（江馬蘭斎、江馬細香、飯沼慾斎、梁川星巖、小原鉄心）のうち知っている人はいますか。

令和5年度

「郷土の先賢のうち知っている人について」たずねたところ、「いない」と答えた人が、43.0%、「小原鉄心」と答えた人が17.6%となっています。

選 択 肢	人 数	構成比
1. 江馬 蘭斎（美濃西洋医学の先駆者）	56	9.0%
2. 江馬 細香（詩画の才能を発揮した才女）	47	7.6%
3. 飯沼 慾斎（近代植物学の開拓者）	75	12.1%
4. 梁川 星巖（勤王の志士を導いた漢詩人）	66	10.7%
5. 小原 鉄心（幕末・維新期の大垣の導き手）	109	17.6%
6. いない	266	43.0%
計	619	100.0%

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
1	10.6%	4.5%	4.1%	10.4%	8.8%	11.3%	6.7%	9.4%
2	3.0%	1.5%	1.4%	7.3%	9.5%	13.9%	1.9%	8.8%
3	10.6%	4.5%	5.5%	8.3%	14.2%	19.9%	6.7%	13.2%
4	7.6%	3.0%	4.1%	12.5%	12.8%	15.2%	4.8%	12.0%
5	13.6%	7.4%	11.0%	18.8%	21.6%	21.9%	11.4%	19.1%
6	54.6%	79.1%	73.9%	42.7%	33.1%	17.8%	68.5%	37.5%

令和2年度

江戸時代後期から幕末期にかけて活躍した、次の郷土の先賢（江馬蘭斎、江馬細香、飯沼慾斎、梁川星巖、小原鉄心）のうち知っている人はいますか？

選 択 肢	人 数	構成比
1. いる	181	40.2%
2. いない	269	59.8%
無回答	20	—
計	470	100.0%

選択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし	不詳
1	36.0%	16.9%	37.5%	33.3%	50.0%	56.2%	30.3%	44.2%	0.0%
2	64.0%	83.1%	62.5%	66.7%	50.0%	43.8%	69.7%	55.8%	100.0%

「文教のまち大垣」について

（問31）大垣市が「文教のまち」として、今後、発展していくためには、特に何を大切にしたらよいと思いますか。それぞれの分野から2つまでお答えください。

「文化振興分野」については、「文化芸術活動の充実」の構成比が、31.1%と最も多く、次いで「郷土の文化財や伝統文化の保護・継承」（24.5%）となっています。

【文化振興分野】

区 分	回答数	構成比
19. 文化芸術活動の充実	194	31.1%
20. 多様な文化芸術を理解する人づくり	126	20.2%
21. 郷土の文化財や伝統文化の保護・継承	153	24.5%
22. 文化芸術に取り組める環境の整備	151	24.2%
計	624	100.0%

択肢	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	子あり	子なし
19	32.0%	29.8%	31.9%	32.7%	32.4%	28.0%	31.9%	30.6%
20	22.7%	25.0%	19.6%	15.9%	16.9%	24.3%	17.7%	21.0%
21	21.3%	25.0%	22.7%	18.7%	27.5%	28.8%	23.4%	24.9%
22	24.0%	20.2%	25.8%	32.7%	23.2%	18.9%	27.0%	23.5%

※「文教のまち大垣」についてのその他の意見

- ・文化に対する理解の浸透が進み、経済活動として自立できると良い
- ・知名度を高くする
- ・学ぶ力を身につけると、豊かな人生の実現に繋がり、それが文教のまちの礎になると考える。学ぶ力を取得する手段としては、学ぶ機会を公平に与えられる公の教育が適しているが、これまでのやり方では、教職員も児童生徒も疲れ切ってしまうので、改革が必要と感じている
- ・大垣の偉人について、もっと今風に若者が興味を持てるように紹介するべき

大垣市の教育に関する意見・要望等

(1) 18歳～29歳（男性）

ご意見・ご提案等	分野
1 勉強してきた過程や絵を描くまでの取組自体を讃える教育に重点を置いて欲しい。習字や絵に金賞等順位をつけるのは、歪んだ教育だと思う。生徒達が結果だけ求めてしまいがちになる。	学校教育
2 インターネットリテラシーの重要性については、すでに周知されていると思われるが、強化するに越したことはない。	学校教育

(2) 18歳～29歳（女性）

ご意見・ご提案等	分野
1 大垣市図書館と比べ、絵本の数が少ないので上石津図書館の本数では物足りない。	図書館活用
2 図書館だけではなく、他の公共施設にも自習室を作って欲しい。 タブレットで遊び始める子もいるため、各自タブレットを持つ意味はあるか疑問に思う。	社会教育 学校教育
3 何でも学校支援ボランティア任せは良くない。職員として雇用契約を結んだ人達であれば、雇用も生み出せ、安全も担保されるため、教師は自分の仕事に専念できる。検討して欲しい。	社会教育

(3) 30歳～39歳（男性）

ご意見・ご提案等	分野
1 共働き世帯が多い昨今、学童（市・民間ともに）など働きやすい環境に力を入れて欲しい。	その他
2 成長がゆっくりな子、家庭環境に難ありの子へのサポートがあると安心する。	学校教育

(4) 30歳～39歳（女性）

ご意見・ご要望等	分野
1 生活に関わるお金の使い方などの金融知識や税金に関すること等、小学校高学年を対象に1か月に数時間程度、授業で行って欲しい。 図書館の蔵書数、貸出数を増やして欲しい。大垣市図書館では貸出中で閲覧できない図書の数が多い印象を受ける。児童の数に対して、児童向け図書の数量は適正なのか。	学校教育 図書館活用
2 毎日遅くまで子ども達のためにご指導いただいている先生方には、本当に感謝の気持ちでいっぱいである。勉強も大切だと思うが、人との関わり方は集団生活の中でしか学ぶことができない。道德の時間、自分と人は違うが、大切な存在であることを教えて欲しい。 地域とのつながりがずいぶん減ってしまったと感じるので、毎月1回もしくは2か月に1回、町内でちょっとした遊ぶ会、集まる場を作っていただけると顔見知りになれるかと思う。準備や企画等大変だとは思いますが、ご検討いただきたい。	学校教育 社会教育
3 通学が30分以上かかるので、朝だけでも送迎バス等お願いしたい。学費を無償化にして欲しい。	学校教育
4 家庭での宿題を1年生はドリル1つ、音読に減らして欲しい。2年以上も課題としてやらなければいけない量を減らして欲しい。自主学習の方が良いと思う。“やって来いって言われたから”“叱られるから”ではなく、明日の勉強で内容が分かるように復習しておこうと思えるように。	学校教育
5 書くことのできる漢字を何回も書くことなど、毎日の宿題はやるだけで意味のない時がある。	学校教育
6 救命救急訓練（親と子ども対象）。校区を超えた同学年の交流等。	学校教育
7 留守家庭児童教室で定期的に（週1回、月に数回等）文化的体験やICTに関するプログラム等（茶道体験、科学講座、プログラミング体験）を経験できるようになると良い。	その他
小学校に入学した途端に、学習支援、PTA活動参加のため多くの負担が	学校教育

ご意見・ご要望等	分野
増える。ICTの活用、PTA活動の見直し等に取り組み、子育て日本一を目指していただきたい。	社会教育

(5) 40～49歳（男性）

ご意見・ご要望等	分野
1 これからも大垣市を盛り上げるようなイベント、教育を期待している。	全般
2 仕事をされている方を学校等に迎え職業について伝えていただけると良い。	学校教育
3 子どもがいじめにあい、転校まで考えた。なぜ被害者の子が学校に行きたいのに行けず、心療内科に通院しなければいけないのか。加害者側が教室以外の場所に行く仕組みをつくって欲しい。保護者に対しても何らかの指導をした方が良い。	学校教育
4 部活動の地域移行に反対はしないが、中学校自体が手放そうとする姿勢が気に入らない。	スポーツ推進 学校教育
5 大人がスポーツをしないと、子どもも興味を持たない。 各小中学校に雨でも運動ができる屋根付き運動場や、芝生でけがをしないような環境を作って欲しい。	スポーツ推進 学校教育
6 働き方改革を進めて欲しい。保護者に寄り添うことも深まると思う。 学校支援ボランティアをさらに増やし、学校の環境整備や見守りなど子ども達が安心安全に過ごせることを願う。	学校教育 社会教育
各クラスまたは学年に授業を見守る加配のような人を置いて欲しい。	学校教育
7 教職員が自らやりたいと思う仕事（学習指導、学級経営、部活動など）を妨げないこと。教職員の仕事環境がブラックだと思うのではなく、誇りに思える社会環境にすること。	学校教育

(6) 40～49歳（女性）

ご意見・ご要望等	分野
1 子どもが自分の良さに気づき、社会において自身の存在価値を十分に感じられるような、個性を伸ばしていける教育、その理解を深める教育であって欲しい。	学校教育
2 不登校の子どもにもっと寄り添える環境が欲しい。相談室の先生の人材育成をもっとしっかりして欲しい。	学校教育
3 どんな子でも幸せになるための選択肢はたくさんあるということをわかってもらえるような学校であって欲しい。	学校教育
4 教員が悩み困っているのに対応できていない。教員が休んだら子どもが困る。問題に早くとりかかって欲しい。	学校教育
5 青少年育成推進員は、形だけの見回りになっている。今後の担い手となる親が少なくなるため、必要ない地域役員はなくすべき。	社会教育
友達の良いところを認める、褒めることは大事だが、良さ見つけの授業が多すぎる。悪いことをしたら注意されることも教えるべき。	学校教育
6 放課後に、小学生の子どもを預ける場所をもっと充実させて欲しい。留守家庭児童教室は全く外遊びをさせない。民間の学童はとても頑張っている。放課後も充実した時間を過ごせる場を作って欲しい。	その他
7 教員の質を上げることが優先ではないか。学校で起きている問題等はきちんと市や教育委員会には届いていない。風通しのよさも必要。	学校教育

(7) 50～59歳（男性）

ご意見・ご要望等	分野
1 大垣市内の小中学校体育館へのエアコン設置をお願いしたい。「子育て日本一」を掲げるのであれば必須事項ではないか。	学校教育
2 水都に関して地域性を大事にした水にまつわる教育、地理的歴史的な結び付きを大垣から、他県全国に広める活動を小中学校にかけて取り組むこと。	学校教育

ご意見・ご要望等	分野
3 コロナ明けの今続けていく必要があるのかどうかの見直し（ゼロベースで）。魅力あるまちとして、大人になっても住み続けたい事業を再構築して欲しい。	全般
4 公平な普通の教育が受けられる仕組みをお願いしたい。	学校教育
5 大垣市には、体育、文化、芸術施設や史跡が多いので、それらをつなぐウォーキングコースの整備をお願いしたい。水都大垣、ぜひ水と楽しめるコースを作ってほしい。	スポーツ推進
幼児、小学生が自然や水と遊べるまちづくりを。環境こそが心豊かな子ども（人）を育むと思う。	その他
6 図書館、放課後に子ども（大人も）集まれるようなコミュニティ広場（勉強ができる自習室もある）が増えると良い。校区外の図書館に子どもだけではいけないため、親が連れていかなければいけない。	図書館活用

(8) 50～59歳（女性）

ご意見・ご要望等	分野
1 ふるさと教育については、小学生から俳句に親しんだり、「ふるさと大垣」の冊子で大垣の歴史や郷土の先人たちの功績など知ることができ、大変良いと思う。「ふるさと大垣」の冊子はわかりやすくまとめられており、興味を持ったら自分でさらに調べたり、実際に足を運んでみようと思えるので親子で話題にできるよう保護者にも「ふるさと大垣」の冊子の存在を機会あるごとに周知していただけると良い。	学校教育
2 子ども達が感動したり、ワクワクする体験ができる事が多くあることを望む。例年通りでなく常に改善して欲しい。	全般
3 子ども達は個々に違う。せっかくの才能の発揮に繋がるような、今までの基準とは別の評価システムの構築に期待する。そのための専門職員の育成と配置も大事。	学校教育

ご意見・ご要望等	分野
4 ふるさと大垣科の感想だが、子どもが大垣の特色について調べたり校外授業も楽しんでいた。アンケートの間30について、子どもは全て答えられ感心した。小学生のうちに郷土について学ぶ機会をいただきありがとうございます。	学校教育
5 小学校英語は、もっとA L Tの授業での活躍の場を増やす。	学校教育

(9) 60～69歳（男性）

ご意見・ご要望等	分野
1 教職員の皆様が大変なご苦勞をされていることに感謝申し上げたい。 不登校にならないような状態にするにはどうすべきか、不登校になっても受け皿が整備され、将来は社会復帰できる仕組みづくり、西濃学園などでノウハウを学び、現場で活かす活動など是非、取り組んでもらいたい。 グローバルに興味を持つ人づくりのために英語教育は重要である。海外に目を向け活躍できる人材（人づくり）を目指して欲しい。	学校教育
2 図書館の場所が使いづらい。駅や便利な場所にして欲しい。	図書館活用

(10) 60歳～69歳（女性）

ご意見・ご要望等	分野
1 選挙に興味がない若者が多数であるため、小学校の頃から授業に取り入れてはどうか。	学校教育
2 学校教育同様に家庭教育もとても大事である。「早寝、早起き、朝ごはん」など健康的で規則正しい生活は、入学前になるべく家庭で教えるべきことと考える。学校は勉強を学ぶ場である。先生達が十分勉強を教えられる環境になると良いと思う。学習指導以外の雑事が多すぎて気の毒に思う。	社会教育
3 図書館が利用しにくい。1時間で駐車料金がかかり入りづらい。特に子ども達の読書活動は全国的に見て低い。他県、他市の図書館は充実していて開放的である。根本的にやり直す方が良いと思う。子ども達が集い年配者も集い、そこで豊かな時間が過ごせるようにならないと学力もついてこないし年配者も生き生きとしない。	図書館活用

ご意見・ご要望等	分野
4 中学生だけでも朝、道ですれ違う人に「おはようございます」と知らない人にでも挨拶して欲しい。	学校教育 社会教育

(11) 70歳以上（男性）

ご意見・ご要望等	分野
1 教職員の働き方改革を理由に、地域活動への参加が少なくなっており、学校との距離感がどんどん広がっている。地域の歴史や文化を知る良い機会であるから積極的に参加されることを期待する。	学校教育
2 アンケート結果について市の広報等で公表して欲しい。アンケート結果に基づいてどのような施策が講じられたのか公表して欲しい。	その他
3 いじめ対策。教員（教育委員会）のレベルアップ。	学校教育
4 先生たちのゆとり（人数を多くする）	学校教育

(12) 70歳以上（女性）

ご意見・ご要望等	分野
1 犯罪が低年齢化しているように思う。いくら学力を上げ、芸術に力を入れても、心身共に健全でなければもともこもない。健康な心と体があってこそである。正しい食生活、食の知識を学べる場がもっとあると良い。教育（学力、芸術、スポーツ）は健全な心身の基礎があって育てるもののように思う。	学校教育